

## つきたい力

- ・情報を見つけ、自らの考えを記述する力
- ・活動を通して考えを深めたり広げたりする力
- ・音読に親しむ態度の育成

## 取組みの概要・ポイント

- ・授業において、本や図鑑、新聞で調べたことを「思考ツール」を活用して、情報整理・分析の研究
- ・複数の新聞を活用した情報収集や記事に関連した本の揭示
- ・府立・市立図書館と連携し、並行読書等の充実や調べる学習コンクールへの参加



学校の  
取組み

## 具体的な取組みの内容

### 学校図書館を活用した授業づくり

#### ①情報収集能力の育成

本や図鑑、複数の新聞など、複数の資料を活用した調べ学習を通して多くの情報の収集を行う。



#### 【司書との連携】

- ▶年間計画の作成
- ▶図書館の利用、配架の工夫
- ▶市立・府立図書館の団体貸出
- ▶百科事典の使い方支援...など

#### ②情報の整理・分析力の育成

「思考ツール」などを活用し適切に情報の整理・分析を行い、それをもとに他者への情報発信を行う。

低学年では付箋やペン図を活用し、学年が上がるにつれ、フィッシュボーン図やクラゲチャートなど目的に応じた活用を進めている。



ペン図やクラゲチャート

説明文の家

#### 【系統立てた指導】

学年連携を深め、系統立てた指導ができるよう外部講師を招聘し、指導案づくりから見直しを図る。

#### ③自分の考えを書く・伝えるなど表現力の育成

全文シートの活用や並行読書を取り入れることにより、自分の考えに対して根拠を示しながらの交流を行うことで考えを深め合い学びにつなげる。



並行読書で作者の思いに迫る

新聞を利用したワークシート

### 本に親しむ場づくり

図書室を身近に感じられるように...

#### 【蔵書・配架の工夫】

本に親しむ機会の増加、授業と学校図書館を意図的に繋げることで来室状況の改善を図る。



- ▶漫画の導入
- ▶地域と連携し寄贈本を受入

- ▶季節・授業に合った資料展示

#### 【場の工夫】

自由に本を読める場として、憩いの場としても活用する。



- ▶大きな絵本を広げたり、ゆったりと読むスペース

#### 【児童・教職員と連携した取組み】

児童の主体性に重きを置き、取組みを短いスパンで更新することで他の児童が興味・関心を持つことができるよう発信を行う。



- ▶児童、教職員によるおすすめ本の紹介
- ▶委員会児童による図書室クイズ
- ▶新聞記事に関連した本の紹介

#### 【学びあう子ども】

他者の調べた作品を学校図書館に展示することで、学びの共有を図る。



- ▶市立図書館との連携による調べる学習コンクールの作品

## 取組みを通しての子どもの変容

- 調べ学習を通して自分で調べることの楽しさを知り、本に親しむ児童が増加した。
- 「調べる」ことに慣れてきた姿(調べ速度が速くなる、本の選び方が目的に合っている)が、どの学年でも見られるようになった。
- 図書室に来室する児童が増え、読みたい本を探し、読書する児童が増えた。
- 得られた情報をもとに自分の考えをまとめ、友だちと深め合う姿が多くみられるようになった。
- 複数の資料から必要な情報を工夫をこらしながら整理する場面が多くみられるようになった。

### 令和5年度のアンケートより

	4月	12月
わからないことや知りたいことがあったとき、本やインターネットなどで調べている。	77%	84%
本やインターネットなどで調べたことをもとに、自分の考えをまとめて書いたり、話したりしている。	66%	87%
学校図書館での学習や、本や資料を使って調べることは楽しい。	65%	81%